

# 電気料金 値上げについて

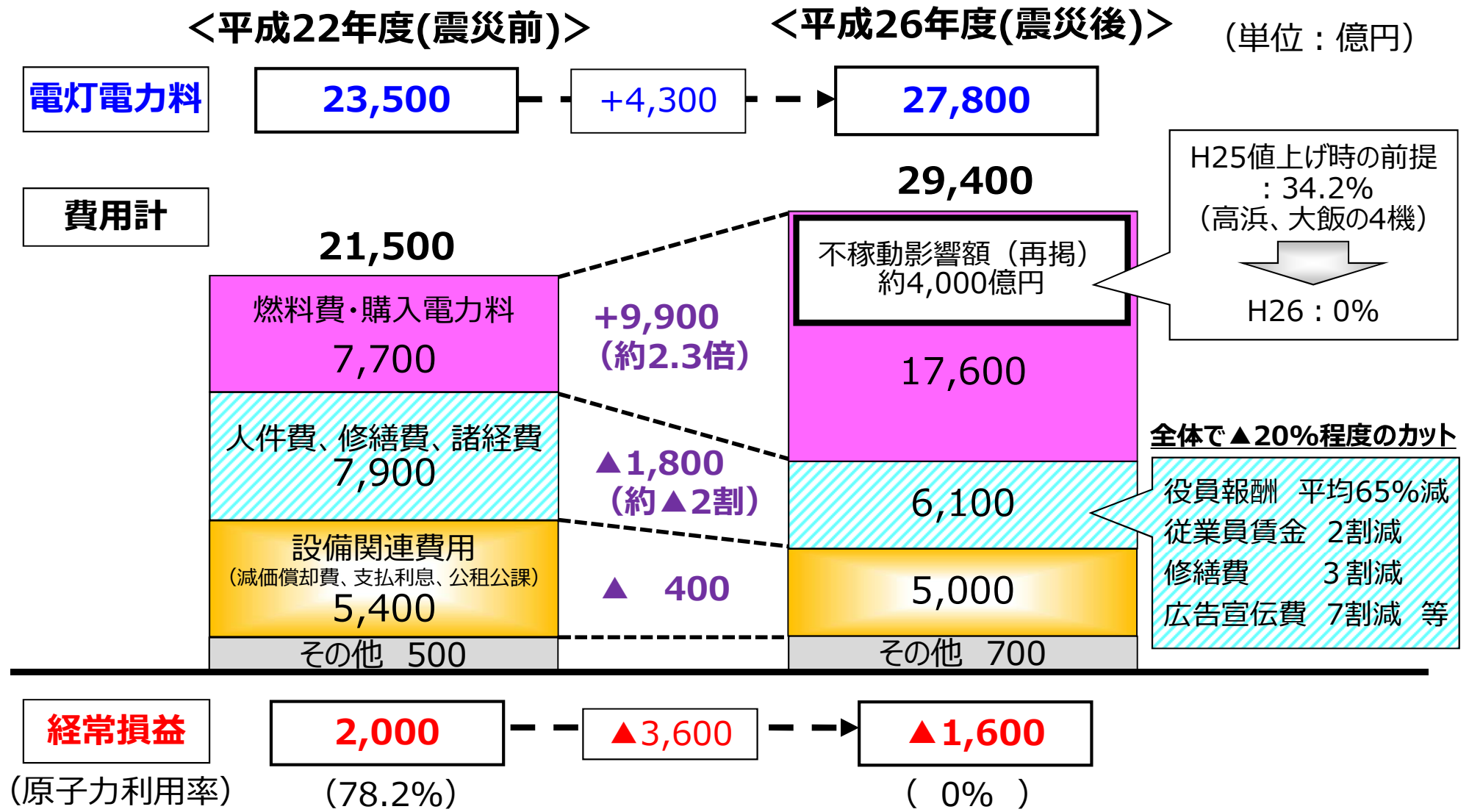
平成27年5月  
関西電力株式会社

# 資料 目次

1. 当社の収支状況、財務状況	…	1
2. 今回の電気料金値上げ申請の経緯	…	3
3. 経営効率化の取組状況	…	4
4. 今回の電気料金値上げの概要	…	7
5. 燃料費調整制度を通じた原油価格の下落の電気料金への反映	…	8
6. お客さまへのご説明	…	9
7. 当社グループの中長期的な取組み	…	12

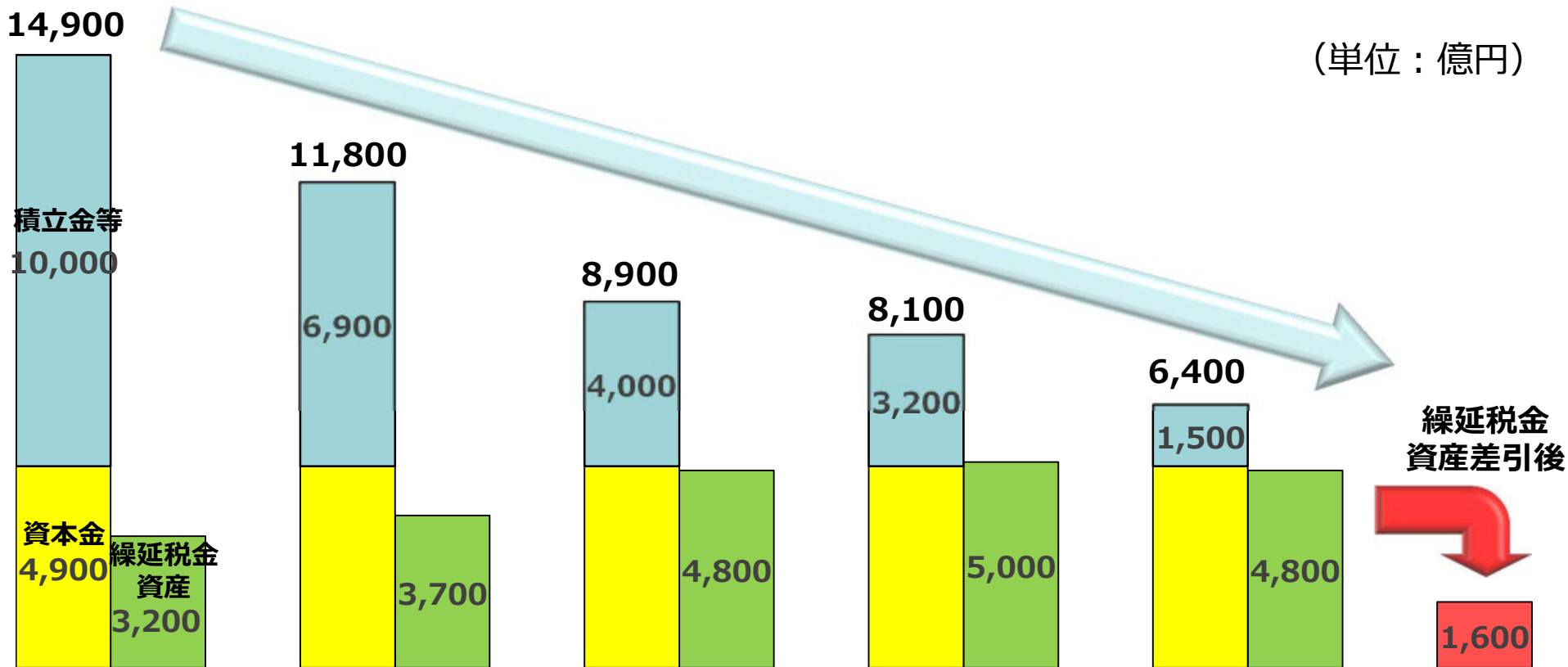
# 1. 当社の収支状況（平成26年度実績）

○最大限の経営効率化に取り組んでいるものの、原子力プラントの再稼動が実現していないため、燃料費等が著しく増加（震災前比：+約1兆円増）しており、一昨年の値上げ後となる平成26年度についても、大変厳しい収支状況となりました。



# 1. 当社の財務状況（平成26年度実績）

- 平成26年度末の純資産は、震災前（平成22年度末）から比べると半分以下の水準となる、6,400億円程度となりました。
- この中には、将来の利益を見越して計上している繰延税金資産が4,800億円程度あり、繰延税金資産を除いた実質的な純資産は1,600億円程度となり、自己資本比率は2%程度となります。



自己資本比率 23.1%      17.8%      13.2%      11.7%      9.4%      2%程度

項目	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	参考
経常損益	2,000	▲3,000	▲3,900	▲1,200	▲1,600	2%程度
純損益	1,000	▲2,600	▲2,700	▲900	▲1,800	



# 3. 経営効率化の取組状況

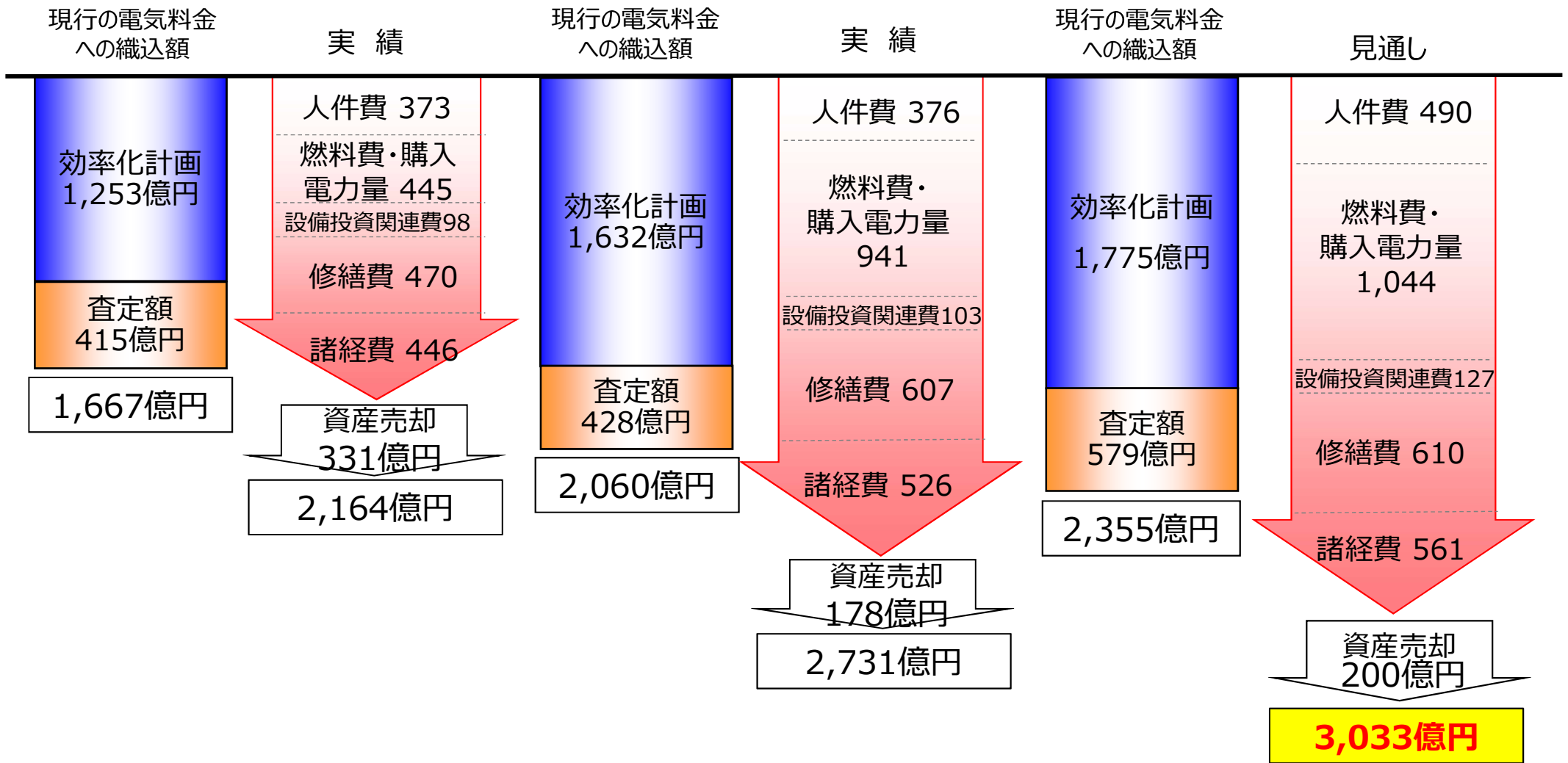
○平成25、26年度の効率化額の実績は、いずれも効率化計画と査定額の合計を上回る水準を達成いたしました。

○平成27年度においても同様に、目標額を上回る効率化に取り組んでまいります。

## 平成25年度

## 平成26年度

## 平成27年度



### 3. 経営効率化の取組状況（平成27年度の経営効率化の見通し）

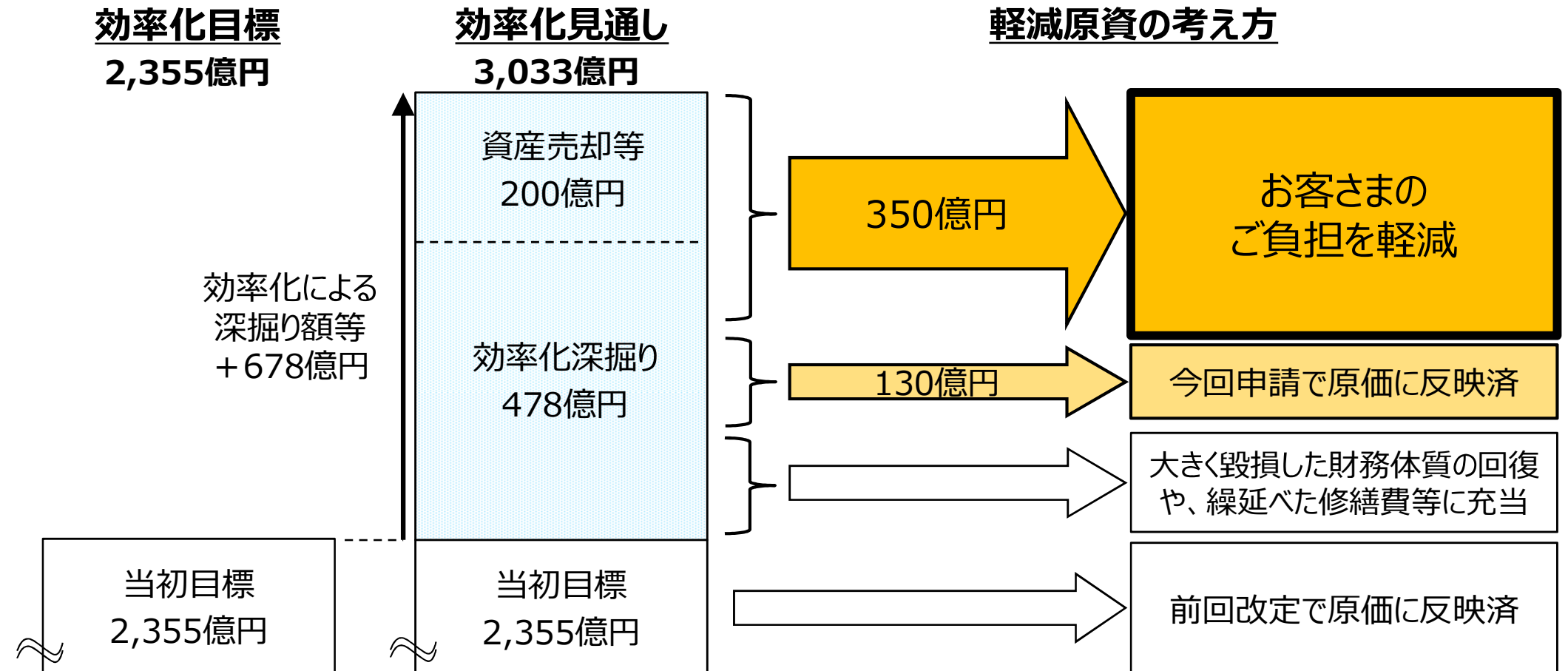
○平成27年度については、効率化目標額の2,355億円に対して、478億円の深掘りに加え、200億円の資産売却等を実施し、総額3,033億円の効率化に取り組みます。

(単位：億円)

費目	平成27年度			主な取り組み
	目標額 (A)	深掘り額 (B)	効率化 見通し (A)+(B)	
人件費	465	25	490	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員および顧問報酬のさらなる削減</li> <li>・基準賃金の約5%の減額や賞与の支給見送りにより年収を627万円まで削減(震災前から2割程度削減)</li> </ul>
燃料費・ 購入電力料	914	130	1,044	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路第二発電所のコンバインドサイクル化による燃料費の削減〔発電電力量あたりの燃料費は、設備更新前に比べ約3割削減〕</li> <li>・卸電力取引所からの安価な電力の購入の積極的な実施による購入電力料の削減</li> </ul>
設備投資 関連費用	117	10	127	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争発注比率のさらなる拡大(15%→30%超)等による調達価格の削減</li> <li>・設計や仕様の見直しといったこれまでの取組みをさらに加速</li> </ul>
修繕費	370	240	610	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争発注比率のさらなる拡大(15%→30%超)等による調達価格の削減</li> <li>・設計や仕様の見直しといったこれまでの取組みをさらに加速</li> <li>・一般競争入札の実施によるスマートメーターの価格低減</li> </ul>
諸経費等	489	72	561	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争発注比率のさらなる拡大(15%→30%超)等による調達価格の削減</li> <li>・広告宣伝費のさらなる削減(震災前から9割程度削減)</li> <li>・委託費や諸費のさらなる削減</li> </ul>
小計	2,355	478	2,833	—
資産売却等	—	200	200	・電気事業ならびに当社グループの成長に資することが見込まれない資産を積極的に売却
合計	2,355	<b>678</b>	<b>3,033</b>	—

### 3. 経営効率化の取組状況（効率化額を原資とした電気料金負担軽減措置）

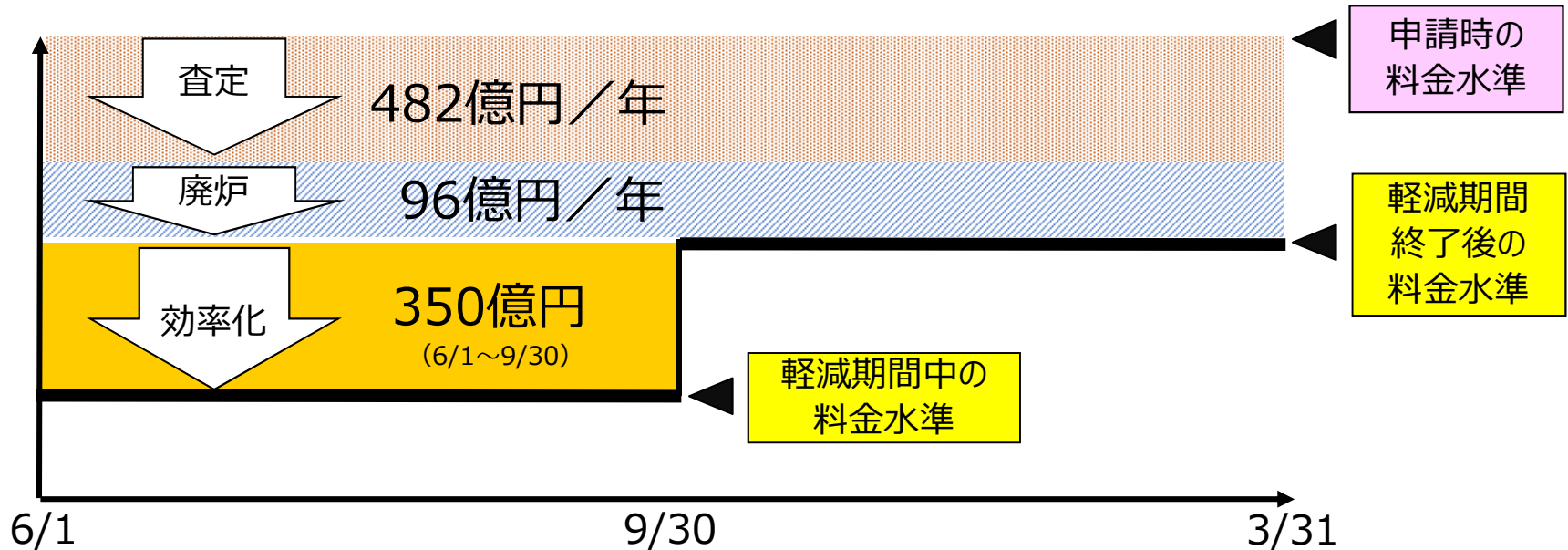
- 平成27年度において、総額678億円の効率化深掘り等を行います。
- このうち、燃料費・購入電力料の130億円は、既に申請した電気料金に反映しておりますが、収支状況や財務状況を総合的に勘案した結果、あらたに350億円を原資として、お客さまのご負担を軽減する措置を実施いたします。
- 具体的には、夏季にはお客さまの電気のご使用量が増加し、値上げによるご負担も大きくなることから、平成27年6月1日から9月30日まで（軽減期間）のご使用分について、1kWhあたりの単価を電圧別に、新たな料金から一律に差し引きます。





# 4. 今回の電気料金値上げの概要

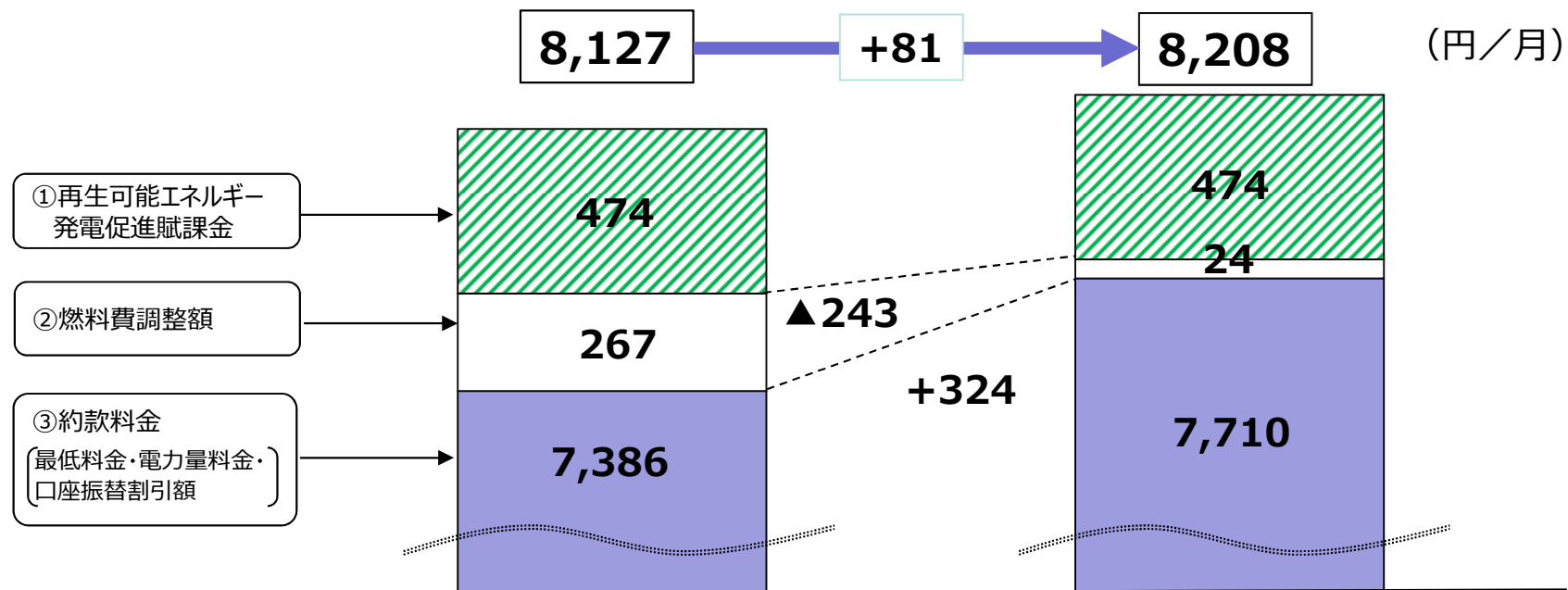
- このたび、国からの査定(482億円)や、美浜発電所1,2号機および日本原電敦賀発電所1号機の廃炉による費用の減少(96億円)を反映した料金で認可をいただきました。
- 値上げ率は、規制分野のお客さまについては平均8.36%、自由化分野のお客さまについては平均11.50%とさせていただきます。なお、軽減期間中は、規制分野においては平均4.62%、自由化分野においては平均6.39%とさせていただきます。
- なお、料金算定上、高浜発電所3,4号機は、平成27年11月からの再稼動を前提としておりますが、安全性が確認された原子力プラントの一日も早い再稼動を実現し、値下げを行いたいと考えております。



	申請時		認可時	軽減期間 (H27/6/1~H27/9/30)
規制分野	10.23%	➔	8.36%	4.62%
自由化分野	13.93%		11.50%	6.39%

# 5. 燃料費調整制度を通じた原油価格の下落の電気料金への反映

- 原油価格の変動については、燃料費調整を通じて、電気料金に反映されるため、昨今の大幅な下落傾向についても、毎月の燃料費調整を通じて、お客さまにお返しすることになります。
- 5月分と6月分のお支払額を比較すると、値上げによって324円上がる一方で、燃料費調整を通じて243円下がることになるため、お客さまのご負担の増加は81円となります。



	5月分のお支払額	6月分のお支払額 ※ (軽減措置適用)
①再エネ賦課金	平成27年度分 (+1.58円/kWh)	平成27年度分 (+1.58円/kWh)
②燃料費調整	+0.89円/kWh 〔為替:118.6円/\$、原油:64.9\$/b LNG:14.8\$/mmbtu、石炭:86.5\$/t〕	+0.08円/kWh 〔為替:119.1円/\$、原油:56.2\$/b LNG:13.6\$/mmbtu、石炭:85.5\$/t〕
③約款料金	変更前の電気供給約款	変更後の電気供給約款

※変更後の電気供給約款の料金は6月1日以降のご使用分からご負担いただきます。日割計算を行うため、実際のお支払額はお客さまごとの検針日によって異なります。

# 6. お客様へのご説明

○ご家庭や商店など、規制分野のお客様には、当社ホームページでのお知らせの他、ご説明チラシの配布等を通じて、値上げの実施概要や主なご契約メニューにおける値上げ影響額等について、幅広くお知らせするとともに、工場やビルなど自由化分野のすべてのお客様には、ご訪問や文書の郵送等により、電気料金値上げ内容について、お知らせしております。

## (規制分野)

<p>ご家庭などのお客様</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ご説明チラシの配布等を活用し、値上げの実施概要や値上げ影響額等を幅広くお知らせ</li> <li>○パンフレット等を活用した、お客様訪問時等あらゆる機会での丁寧かつ分かりやすいご説明</li> <li>○当社ホームページでの丁寧かつ分かりやすい情報提供ならびに「値上げ影響額シミュレーション」の設置</li> </ul>
<p>各種団体さま</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消費者団体さまをはじめとした各種団体さま・自治体さまへのご訪問や説明会等を通じた丁寧かつ分かりやすいご説明</li> </ul>
<p>お問い合わせへの対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主なお問い合わせのFAQサイトへの反映等による情報の充実</li> <li>○専用窓口（値上げお問い合わせ専用ダイヤル）の設置による、お客様からのお問い合わせやご意見等への丁寧な対応</li> </ul>

## (自由化分野)

<p>工場・ビル等のお客様</p>	<p>【契約電力500kW以上のお客様】</p> <p>すべてのお客様をご訪問の上、値上げ内容についてご説明</p> <p>【契約電力500kW未満のお客様】</p> <p>値上げ内容に関する文書を、郵送にてお届けの上、お電話等によりご説明</p>
<p>各種団体さま</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業を統括する団体さまをはじめとした各種団体さま・自治体さまへのご訪問等を通じた丁寧なご説明</li> </ul>
<p>お問い合わせへの対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専用窓口（高圧のお客様専用ダイヤル）の設置による、お客様からのお問い合わせやご意見等への丁寧な対応</li> </ul>

【値上げお問い合わせ専用ダイヤル】0800-123-0303  
 <受付時間> 9:00~17:00

【高圧のお客様専用ダイヤル】0120-929-406  
 <受付時間> 9:00~17:00（土・日・祝を除く）

# 【参考】規制分野の主なご契約メニューの値上げ影響

(円/月、%)

	1ヶ月の使用量	値上げ前のお支払額	値上げ後のお支払額	値上げ額	値上げ率
従量電灯 A	300 kWh	7,860	8,457 (8,184)	597 (324)	7.60 (4.12)
従量電灯 B (契約容量：11kVA)	1,320 kWh	39,244	42,115 (40,914)	2,871 (1,670)	7.32 (4.26)
時間帯別電灯 (契約容量：10kVA、マイコン容量：2kVA)	480 kWh	10,505	11,471 (11,034)	966 (529)	9.20 (5.04)
はぴeタイム (契約容量：10kVA、マイコン容量：2kVA)	670 kWh	15,412	16,772 (16,162)	1,360 (750)	8.82 (4.87)
季特別電灯 P S (契約容量：10kVA、マイコン容量：2kVA)	480 kWh	10,038	11,005 (10,568)	967 (530)	9.63 (5.28)
低圧総合利用契約	12,000 kWh	282,066	306,426 (295,506)	24,360 (13,440)	8.64 (4.76)
低圧電力 (契約電力：8kW、力率：90%)	530 kWh	16,565	17,641 (17,159)	1,076 (594)	6.50 (3.59)

値上げ後のお支払額、値上げ額および値上げ率において、( )内は軽減期間（平成27年6月1日から9月30日まで）の値を記載しています。

※値上げ前のお支払額および値上げ後のお支払額には、燃料費調整額を含めておらず、平成27年5月分以降に適用する単価で算定した再生可能エネルギー発電促進賦課金を含めており、口座振替割引（低圧電力は除きます）を適用しています（「値上げ前のお支払額」は値上げ申請時点でお示した「現行料金」とは一致してありません）。

※値上げ前のお支払額および値上げ後のお支払額には、消費税等相当額を含みます。

※はぴeタイム、低圧総合利用契約および低圧電力の値上げ前のお支払額および値上げ後のお支払額には、「その他季」の電力量料金単価を適用しています。

※はぴeタイムの値上げ前のお支払額および値上げ後のお支払額には、はぴeプラン（全電化住宅割引）を適用していません。

※実施日以降、実際にお支払いいただく電気料金は、燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金により変動いたします。

※使用量の内訳は、時間帯別電灯は昼間時間225kWh・夜間時間255kWh、はぴeタイムはデイトime64kWh・リビングタイム257kWh・ナイトタイム349kWh、季特別電灯 P S はピーク時間5kWh・オフピーク時間197kWh・夜間時間278kWh。

# 【参考】自由化分野の主なご契約メニューの値上げ影響

○自由化分野のお客さまの値上げ影響額は以下のとおりです。

## 高圧で契約電力が500kW以上のお客さま

- 高圧電力AL（商業施設、事務所ビル等のお客さま）  
 契約電力：820kW  
 月間使用量：230,000kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額	
値上げ前	値上げ後
約484万円	約529万円 (約509万円)

値上げ額	値上げ率
約45万円 (約25万円)	9.4% (5.2%)

- 高圧電力BL（工場等のお客さま）  
 契約電力：900kW  
 月間使用量：270,000kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額	
値上げ前	値上げ後
約535万円	約588万円 (約565万円)

値上げ額	値上げ率
約53万円 (約30万円)	9.9% (5.6%)

## 高圧で契約電力が500kW未満のお客さま

- 高圧電力AS（スーパー、事務所ビル等のお客さま）  
 契約電力：100kW  
 月間使用量：16,500kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額	
値上げ前	値上げ後
約40.8万円	約44.0万円 (約42.6万円)

値上げ額	値上げ率
約3.3万円 (約1.8万円)	8.0% (4.5%)

- 高圧電力BS（工場等のお客さま）  
 契約電力：110kW  
 月間使用量：26,400kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額	
値上げ前	値上げ後
約55.7万円	約60.9万円 (約58.6万円)

値上げ額	値上げ率
約5.2万円 (約2.9万円)	9.3% (5.2%)

値上げ後のご請求金額、値上げ額および値上げ率において、（）内は軽減措置を適用する場合の値を記載しています。

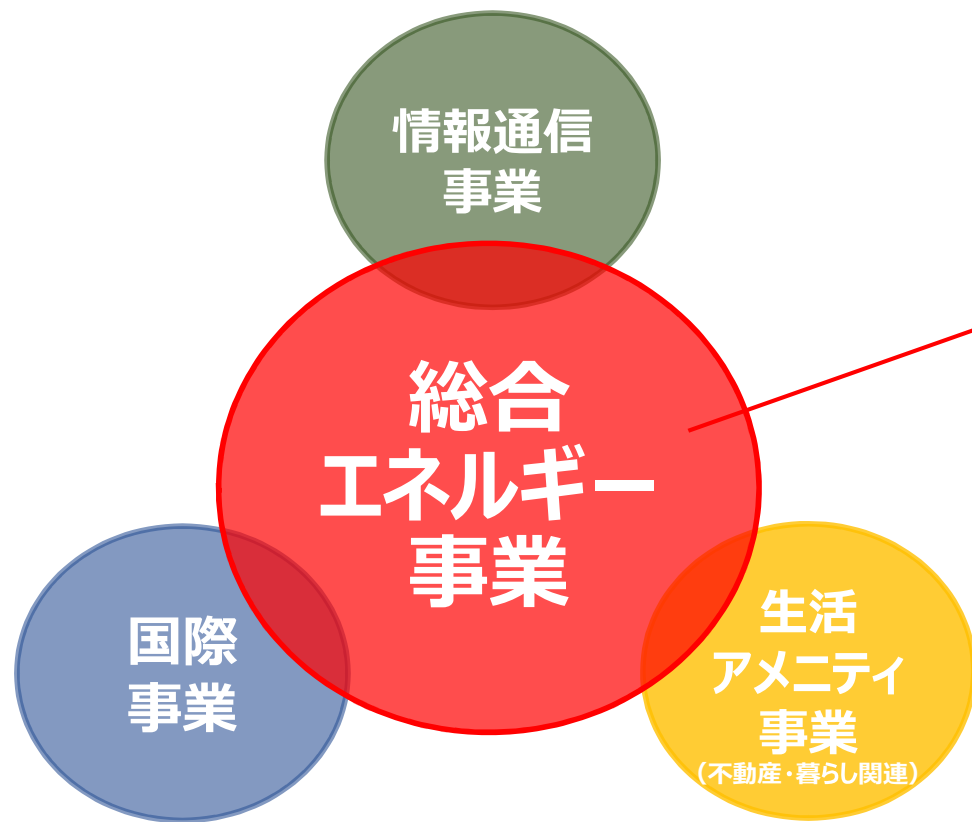
※電力量料金単価は「その他季」、基本料金は力率100%で算定しております。

※値上げ前および値上げ後のご請求金額には、燃料費調整額を含めておらず、平成27年5月分以降に適用する単価で算定した再生可能エネルギー発電促進賦課金を含めております。

※値上げ前および値上げ後のご請求金額には、消費税等相当額を含みます。

※実際のご請求金額は、燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金により変動いたします。

- エネルギー市場における競争が本格化する中においても、お客さまに当社グループをお選びいただき、新たな成長を目指すために、「総合エネルギー事業」を中核とした競争力ある企業グループへ変革してまいります。
- 東日本大震災以降、お客さまや社会のみなさまのエネルギーに対するニーズは、より多様化しており、「共に考え、共に未来を創る」べく、コミュニケーションを一層充実させ、ご期待に応えてまいります。



**競争力のある企業グループへの変革**

- ◆最適な電源ポートフォリオの構築  
[火力]・電源入札・姫二(発)設備更新・相生(発)LNG利用等  
[原子力]・既設機の運転方針策定・廃止措置の技術開発推進等  
[再エネ]・グループ一体で10万kWの開発・今後、さらなる開発推進
- ◆ガスシステム改革を見据えた事業の拡大
- ◆総合エネルギーを中心に暮らしやビジネスを支える多様なサービスの提供

**お客さま・地域のご期待に応えるための取組みの推進**

- ◆お客さまの省エネルギー実現に向けたエネルギーマネジメント活動の推進
- ◆スマートコミュニティ・まちづくり案件への積極的な参画

◆電力システム改革への積極的な対応 ◆競争環境を見据えた組織体制の整備  
◆さらなる徹底した経営効率化